

歯科口腔外科 での 研修について教えてください。

近年、口腔の健康管理が全身の健康にとって重要であるというエビデンスが様々に報告されています。当科の医科臨床研修プログラムは、将来、医師が口腔顎顔面領域に生じる色々な病気を専門家として診るために必要な基本的な知識と技術を身につけることを目標にしています。歯科口腔外科で専門的に行っている診療の中から、医師として今後、日常診療において接する機会が多いと思われる、口腔粘膜疾患や口腔乾燥症などの口腔内科的疾患、歯の外傷や顎骨骨折などの口腔外科的疾患、顎関節症や舌痛症および口腔異常感症を含む口腔顎顔面痛などに焦点を当てます。口腔顎顔面疾患の基本診察法を習得し、口唇生検、口腔外科手術などを実際に行い、『口腔を診る力』がつくことで皆様の明日からの臨床の幅が広がると思います。さらにこの研修プログラムは、医師と歯科医師の協働により、口腔の医療を飛躍的に発展させる可能性も持っています。ぜひ、一緒に未来の口腔医療に向かって学びませんか。皆様の見学をお待ちしています。



歯科口腔外科 講師
大井 一浩 先生